

事業所名	このこの					公表日	令和7年2月19日		
						利用児童数	24名	回収数	18
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	3	1		・のびのび遊べていると思う。 ・建物の老朽化などあるかと思うので、 市が全面的に支援すべきかと考えます。	・事業所の移店も含め、検討しております。 活動内容によっては公共の施設等をお借りして過ごしております。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	16			2	・毎回、活動内容が聞ける。		
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	2		5		・バリアフリーの対応については、建物の構造上難しい面がありますが、安全を最優先に配慮してまいります。 ・特性に合わせた空間づくりに今後とも配慮してまいります。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	3		1	・広く、遊べる空間だと思う。		
適切 な 支 援 の 提 供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17	1			・遊びの幅が広がっています。	・職員研修等をつけ、専門性のある支援ができるように努めてまいります。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	16			2			
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18						
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16			2			
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17			1	・支援で出来ることが増えてます。		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18						
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	11	4	1	2	・地域の児童センターや交流プラザなどに行き、いつもと違う環境で遊んだり交流したりしていると思います。	・夏休みに地域の児童センターで交流活動を行いました。今後も引き続き、交流を深めていきたいと思っています。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18						
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18						
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	17			1	・なかなか参加できませんが、すごく興味がある企画が多いと思います。	・今年度は2回、保護者向けの研修会を実施しました。	
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	18						
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18						
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18						
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	4		6		・今後アンケートでニーズの調査等を行い、検討してまいります。		

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	1		2		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	18					
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16			2		・今後、ホームページ等で随時掲載していき、保護者の方にも周知していきたいと思います。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15	1		2		・火災、地震、津波、水害等を想定した避難訓練を実施しております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17		1			・今後、ホームページ等で随時掲載していき、保護者の方にも周知していきたいと思います。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17			1		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	18					・先生に安心感を感じているので、色々なことに挑戦できていると思います。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	17			1		・毎回楽しみにしている様子がわかります。 ・色々な過ごし方（スケジュール）があるので、長期休みの利用は楽しみにしています。 ・いつもありがとうございます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	18					・感謝しかないです。ありがとうございます。 ・本人の意見を尊重し、優しく見守っていただき、ありがとうございます。 ・今後とも、安心して過ごしていただけるよう努めてまいります。

事業所名	のこのこ		公表日		令和7年2月19日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	1	・仕切りや座る位置等の配慮をして、安全に過ごしやすいようにしている。	・放デイの設備基準は満たしているが、状況によっては足りない状況がある。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	1	・毎日ミーティングをして、状態に合わせた対応を心がけている。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	3	・刺激の少ない環境になるよう見直している。	・建物の構造上バリアフリーは難しい
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	2	・毎日、活動後に消毒をしている。 ・定期的に備品の点検を行っている。	・事業所内で体を大きく使う活動が難しい場合がある。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	2	3	・特性や様子に応じて環境を設定している	・事業所の移転も含め、検討している。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5		・毎日ミーティングを行い、活動の振り返りや当日の計画をしている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		・評価表や保護者アンケートを実施し、職員間で情報を共有し、改善点を話し合っている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		・毎日ミーティングを行っている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		5		・今後、検討していく。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		・外部講師による研修を年4回程度実施。その他、外部研修等も随時参加している。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	3	2		・支援プログラムが未公表だったため、HP上で公表。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		・保護者アンケートを実施しているほか、送迎時等にコミュニケーションを図っている。 ・日々の様子を記録し、職員間で話し合い計画に反映している。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		・計画を作成するにあたって、職員間で意見を出し合っている。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		・モニタリングや支援計画作成時に共有している。 ・日々の記録用紙に支援計画が見えるように工夫している。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2	3		・標準化されたアセスメントシートを用意し、よりよい支援につながるよう準備する。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5		・一か月単位で計画を立てている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		・外部ツールなどをつかいながら、季節に合った活動を取り入れるように配慮している。	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	3	2		・地域交流に関して充実できるように、計画を立てて組み込んでいく。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	1	・児童の気持ちを聞き取る機会を設け、自分で活動を選択できるようにしている。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	2		・医療との繋がりに課題がある。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5		・学校と随時、情報共有を行っている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5		・保護者の許可を得て、必要に応じて提供している。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	2	・外部の講師に依頼し、研修や助言を受けている。 ・児童発達支援センターの研修は動画を視聴している。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5		・今年度は1回交流を実施。	・時期と回数の検討が必要。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		5	・関係機関との会議には必ず参加している。	・自立支援協議会の情報を得て、参加可能であるか確認必要
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	1	・送迎時、面談等を通して、共通理解ができるように努めている。	・相談の機会を増やせるよう検討する。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5		・今年度は2回保護者向けの研修を行ない、外部の研修の情報も希望者に提供している。	・より多くの参加に繋がるよう周知の仕方や研修内容を今後も検討が必要。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	2	・契約時に運営規程、利用者負担等については説明している。	・支援プログラムに関しては、今後周知していく。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5			

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	4	・保護者研修後などに、話ができる機会を今後も提供していく。	・アンケートを実施し、保護者交流の場を持てるように検討する。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	1		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5		・年3回の広報誌やSNSで活動内容を発信している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		5	・地域の行事に参加している。	・感染症に配慮しつつ、交流の場が増えるよう検討していく。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	1		・周知に関しては、改善が必要。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		・計画を立てて訓練を実施している。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5			・予防接種に関して、情報の必要性等も踏まえ検討していく。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5		・アレルギーはアンケート等で確認している。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	2	・保護者向けの連絡訓練を行っている。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	2		・共有しやすいようにするため、様式などを再度検討する必要あり。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		・定期的にオンライン研修や外部の研修に参加している。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	1		・今後も研修等を行い、徹底していく。	

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	のこのこ		
○保護者評価実施期間	令和6年10月10日	～	令和7年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	令和7年1月14日	～	令和7年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動・行事	<ul style="list-style-type: none"> 学校の長期休みの際には、外出活動や公共交通機関での移動などを計画し、地域で過ごす機会を設けている。 毎月、一週間ごとの活動予定を立てている。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域で活動する機会を増やせるよう、情報収集を行う。
2	研修	<ul style="list-style-type: none"> 講師に依頼し、保護者向けの研修会や内部研修を定期的に行っている。 外部研修は随時参加している。 	<ul style="list-style-type: none"> 研修を計画的に実施していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所の狭さ	<ul style="list-style-type: none"> 建物自体が狭く、活動に使えるスペースが限られている。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所の移転を検討。 安全に配慮しつつ、事業所以外で活動できる場所を増やす。
2	保護者向けの行事(父母の会など)	<ul style="list-style-type: none"> 実施日が平日のため、土日に比べて参加しづらい。 魅力的な催しが無い。 	<ul style="list-style-type: none"> 送迎時のコミュニケーション、アンケート等を通して、ニーズの調査や開催内容の検討を行う。 アンケートを取る際には選択肢も用意するなど、答えやすくなるよう努める。
3	地域との繋がり	<ul style="list-style-type: none"> 地域の行事には参加しているが、事業所が狭いため地域の方々を招いての活動は難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 場所をお借りして、地域の方々と一緒に活動できる企画や、他事業所と合同での行事などを検討する。